

平成23年度事業報告書
(平成23年2月1日から平成24年1月31日まで)

特定非営利活動法人 素食の旅・文化会議

1 事業の成果

いくつかの事業を計画するも役員等の日程調整などが困難となり、計画書通りの事業が行えませんでした。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (単位：千円)
青い蜜柑の普及活動	今まで廃棄処分されていた摘果蜜柑(青い蜜柑)の活用を模索し、普及する活動。	未実施		0	0	0
着付け散策	主に留学生を対象に、着物を着て尾道の歴史文化を体験してもらう。	未実施		0	0	0

23年度 財産目録
24年1月31日現在

特定非営利活動法人素食の旅・文化会議
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手元現金	0	
普通預金	0	
未収金		
事業未収金	0	
.....	0	
流動資産合計		0
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
什器備品		
パソコン	0	
応接セット	0	
.....	0	
歴史的資料	0	
.....	0	
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア		
財務ソフト	0	
.....	0	
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
敷金	0	
特定資産		
定期預金	0	
.....	0	
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		0
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金		
事務用品購入代	0	
.....	0	
預り金		
源泉所得税預り金	0	
.....	0	
.....	0	
流動負債合計		0
2. 固定負債		
長期借入金	100,000	
銀行借入金	0	
.....	0	
.....	0	
固定負債合計		100,000
負債合計		100,000
正味財産		-100,000

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4でお願いします。

23年度 貸借対照表

24年1月31日現在

特定非営利活動法人素食の旅・文化会議

(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	0	
未収金	0	
.....	0	
流動資産合計		0
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
車両運搬具	0	
什器備品	0	
.....	0	
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア	0	
.....	0	
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
敷金	0	
特定資産	0	
.....	0	
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		0
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	0	
前受民間助成金	0	
.....	0	
流動負債合計		0
2. 固定負債		
長期借入金	100,000	
退職給付引当金	0	
.....	0	
固定負債合計		100,000
負債合計		100,000
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	-100,000	
当期正味財産増減額	0	
正味財産合計		-100,000
負債及び正味財産合計		0 <u>0</u>

注1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4でお願いします。

注2 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

23年度 活動計算書

23年2月1日から24年1月31日まで

特定非営利活動法人素食の旅・文化会議
(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	0	0
.....	0	
2. 受取寄附金		
受取寄附金	0	0
.....	0	
3. 受取助成金等		
.....	0	0
4. 事業収益		
文化事業収益		0
5. その他収益		
雑収益	0	
.....	0	0
経常収益計		0
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
講師謝礼	0	
消耗品費	0	
その他経費計	0	
事業費計		0
2. 管理費		
(1) 人件費		
給料手当	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
旅費交通費	0	
.....	0	
その他経費計	0	
管理費計		0
経常費用計		0
当期経常増減額		0
III 経常外収益		
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		0
法人税、住民税及び事業税		0
当期収支差額増減額		0
前期繰越収支差額		0
次期繰越収支差額		0

※ 今年度はその他の事業を実施していません。

注1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4でお願いします。

注2 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れた場合は、「一般正味財産増減の部」と「指定正味財産増減の部」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。